



# 岩江中だより

第 16 号  
 発行日：平成 29 年 9 月 25 日  
 発行：三春町立岩江中学校  
 電話：0247-62-8290  
 F A X：0247-62-8380  
 E-mail: iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

## ○岩江地区敬老会 9月17日(日)



9月17日、岩江地区敬老会で岩江中特設合唱部が合唱を発表しました。地域のおじいちゃん、おばあちゃん達に喜んでもらおうと、限られた時間の中で聴かせたい曲を練習してきました。岩江地区を担ってきてくれたおじいちゃん、おばあちゃん達に感謝の気持ちを込めて歌えたと思います。小島PTA会長さんをはじめ、たくさんの保護者の方々も、子どもたちの発表を聴きにきてくださってありがとうございました。

## ○石井さん(外部作業員)、荒井さん(内部作業員)に感謝!

9月19日、台風18号が過ぎ去った朝、出勤してみると、駐車場周り駐車場から校舎へ向かう坂の雑草が刈り取られ、とてもきれいになっていました。休みにもかかわらず、連休中に外部作業員の石井さんが草を刈り取ってくださいました。大変ありがとうございました。



また、内部作業員の荒井さんも校舎内の作業を終えると、時間ギリギリまで外の草むしりや側溝掃除などを行ってくれています。

石井さん、荒井さんのお陰で、校舎内外はとてよい環境で、生徒たちも快適な学校生活を送ることができています。

## ○第2回岩江小・中学校学校運営協議会 9月21日(木)

地域の代表者に集まっていた第2回岩江小・中学校学校運営協議会が開催されました。今回は、前期を終えての各学校の現状と課題について話し合いが行われ、その後、小学校・中学校の各部会に分かれ、地域との連携や学校での取組等について報告、協議を行いました。

### 【中学校部会での協議内容】

#### <部活動指導における外部指導者の活用について>

・部活動顧問については、教員構成の中での配置なので、すべて専門の顧問を配置できるわけではありません。専門外の教員も指導者講習を自主的に受けたり、専門家から練習方法を聞いたり、本を読んでルールや指導法の勉強をするなど、努力しながら生徒と共に頑張っています。さらに、地域の中で指導者としてふさわしい方に、専門的な指導をいただくとありがたいです。



#### <子どもの体力向上について>

・陸上大会、駅伝大会前などの単発的な活動ではなく、子どもたちの目標に応じて体力の向上に努められるよう、年間を通した朝の体力向上活動に取り組んで参ります。

#### <外部模試について>

・中学校では、1、2年が年4回の実力テスト、3年が8回の実力テスト(町学テ、全国学テを含む)を校内で行っています。結果の個人票には、各教科の陥没点や勉強法等についてのアドバイス等が示されているので学習の参考になります。

・郡山の会場で外部模試が行われている(個人での申込み)ので、校内での実力テストに加えて、そちらを受験することも、希望校の合格判定や入試の緊張感を味わえるという意味でも有意義だと思います。

※外部模試の案内パンフレットはLL教室前のOSに置いてあります。

#### <地域での子どもたちの挨拶について>

・学校外でも子どもたちは地域の方々に挨拶できている。  
 ・学校内でも授業参観などで行くとほとんどの生徒が挨拶してくれる。



#### <子どもたちへの将来を見据えた指導について>

・進路指導については、点数で進路を決める指導ではなく、将来の目標を見据えた高校の選択ができるような指導が必要。子どもたちの将来について一緒に考えてくれる教師であってほしい。→中学校では、職業シンポジウム、福祉体験、職場体験と1年時から段階的に将来を見据えたキャリア教育を行っており、今後も将来の目標をもてるような教育に努めて参ります。

・部活動の指導についても勝つことだけにこだわる指導ではなく、将来の「生きる力」につながる指導をしてほしい。→正にそのとおりだと考えます。部活動をとおして子どもたちは「勝ち・負け」以上に大切なことを学んでいると思います。それを支援していけるようにして参ります。

協議の中で、たくさんのご意見等をいただきありがとうございました。今後の学校経営に生かしていきたいと思っています。